

議題 2 令和 2 年度「相互交流を生かした人材育成講座」について

本日議論していただくこと

令和 2 年度の環境教育・環境学習ネットワーク会議の事業のうち、「相互交流を生かした人材育成講座」について、新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえてご意見をいただきたい。

1 事業の目的

【長期的】

- ・ 経験に基づいた専門知識や地域の環境情報等を教え合うことで、環境教育の実践的な人材を育成する。
- ・ 講座の開催を通して、主体間の交流を図る。
- ・ 連携、協働実施の効果を図る。

【短期的】

- ・ 現在市内で環境教育活動を行っている市民・市民団体に、情報や学びの場を提供し、よりいっそうのレベルアップを図る。

2 令和 2 年度講座の状況

(1) 相互交流を生かした人材育成講座

(第 31 回環境教育・環境学習ネットワーク会議資料抜粋)

(1) 人づくり

① 人材育成講座

ア 相互交流を生かした人材育成講座

環境教育活動を行っている市民・市民団体に環境に関わる知識の情報提供を行う。
対象は市民活動団体（個人を含む）とし、活動者のスキルアップを目指す。

【令和 2 年度講座案】

テーマ：環境（廃棄物行政）の最新の取り組みを知る

内 容：「横須賀ごみ処理施設（エコミル）」の見学を予定

令和 2 年度の講座は、令和 2 年 3 月から稼働した新たな「横須賀ごみ処理施設（エコミル）」の見学を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により施設見学自体が中止となっています。

(2) 教員向け環境学習講座

新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

3 今後の実施方針について（案）

(1) 相互交流を生かした人材育成講座

- ① 実施の可能性について
- ② 見学施設の分野について

(2) 教員向け環境学習講座

夏期期間中の教員研修として実施するため、今年度は実施しない。